

【提出書類は両面印刷をしないで下さい】

## 記載例

無線局免許（再免許）申請書

北海道総合通信局長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

※提出年月日を記入すること

収入印紙貼付欄

※印紙は重ねず、貼りきれない場合は、別紙に貼付。  
(割り印はしないでください。)

- 電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

### 記

#### 1 申請者

住所	都道府県—市区町村コード [ ] 〒 (〇〇〇—〇〇〇〇) 北海道〇〇市〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇—〇〇
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ ソウム タロウ 総務 太郎 ※法人： <u>本社名、代表者役職及び代表者氏名</u> (支社、支店等名での申請不可) ※団体： <u>団体名、代表者役職及び代表者氏名</u> ※個人： <u>氏名</u>
法人番号	法人の場合、法人番号を記入

#### 2 電波法第5条に規定する欠格事由（注6）

開設しようとする無線局	無線局の種類（第2項各号）	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない
相対的欠格事由	処分歴（第3項） ※電波法違反歴がない場合は「無」にチェック	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

#### 3 免許又は再免許に関する事項

※アナログ、デジタルともに局数分記載

① 無線局の種別及び局数	簡易無線局 ( 〇〇 局)
② 識別信号	※アナログ：名称又は略称(かな)に1から始まる数字を付番 ※デジタル：無線機に記載の「CSM」
③ 免許の番号	※記載不要
④ 免許の年月日	※記載不要
⑤ 希望する免許の有効期間	※5年未満の有効期間を希望する場合のみ記載
⑥ 備考	※申請手数料の内訳を記載： 5W×〇〇局＝ 円 1W×〇〇局＝ 円

#### 4 電波利用料

##### ① 電波利用料の前納

※ 数年分前納する場合は□有、毎年納付の場合は□無にチェック

電波利用料の前納の申出の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
電波利用料の前納に係る期間 上段：5年分 下段：5年未満の任意の年	<input type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間まで前納します（電波法第13条第2項に規定する無線局を除く。）。 <input type="checkbox"/> その他（      年）

##### ② 電波利用料納入告知書送付先（法人の場合に限る。）

□1の欄と同一のため記載を省略します。※免許人住所と同じ場合チェック

※ 免許人住所と別の宛先に送付を希望する場合は下欄に記載

住 所	都道府県－市区町村コード [      ]
	〒 (      -      )
部署名	フリガナ

#### 5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名	フリガナ      ○○ ○○
	○○ ○○
電話番号	※日中（平日）に連絡が付く電話番号を記載のこと。
電子メールアドレス	

※免許状の郵送を希望する場合は、返信用封筒に宛先を記入し、郵便料金分の切手を貼付し、この申請書と同封すること。

収入印紙貼付欄

(必ず枠内に貼付のこと。)